

平成25年度事業計画及び収支予算について

①宮崎市観光協会事業の振り分けについて

公益法人移行にあたり、現在の当協会事業を、公益法人認定基準に沿って、公益目的事業、収益目的事業、法人会計に振り分けを行った。

下記事業一覧の通り、公益目的事業については、5つの事業グループに分類し、収益目的事業については、3つの事業グループとした。(分類については下記の通り)

更には、協会の運営に関わる法人会計に区分した。

尚、公益法人移行後は、下記事業区分にて事業を実施していく。

【事業の一覧】

事業区分	事業番号	事業の内容	事業の区分基準
公益目的事業	公1	<u>誘致活動に係る支援事業</u> 地域振興、活性化に係る事業への支援事業	助成事業
	公2	<u>観光客受入体制の充実</u> イメージアップ・ホスピタル・サービス推進事業	受入対策事業
	公3	<u>印刷物及びテレビ・雑誌・新聞による</u> <u>情報発信の推進</u> 地域振興及び活性化を目的に、観光地、施設、イベント等の情報を発信する地域PR事業	PR事業
	公4	<u>観光諸行事・イベント・観光団交流事業の</u> <u>実施及び支援</u> 地域活性化イベント推進・開発対策・観光交流団事業	イベント ・開発事業
	公5	<u>スポーツ関連事業</u> スポーツランド推進事業	スポーツ推進事業
収益目的事業	収1	<u>スポーツプラザ宮崎JERSEY運営業務</u>	販売
	収2	<u>プロ野球公式戦・オープン戦等の開催事業</u>	プロ野球関連
	収3	<u>青島ビーチセンターの管理運営業務</u>	指定管理
法人会計	法人会計	<u>観光協会の運営</u>	運営管理

## 公益法人移行に係る 事業リストについて

分類した公益目的事業1～5と収益目的事業1～3の内訳リスト

### (公益目的事業)

NO.	事業名	事業予算額
<b>事業番号 公 1</b>		<b>14,500,000</b>
1	主要旅行代理店集中送客宣伝事業	3,400,000
2	主要協定旅館連盟助成事業	1,100,000
3	教育旅行誘致補助事業	10,000,000
<b>事業番号 公 2</b>		<b>25,819,000</b>
4	国際観光船歓迎	150,000
5	外国人観光客向けバスカード	300,000
6	おもてなしボランティア	1,890,000
7	観光従事者研修会	300,000
8	青島観光インフォメーション管理運営事業	420,000
9	渚の交番の整備・運営事業	2,790,000
10	レンタサイクル事業	600,000
11	青島海水浴場運営管理事業	10,000,000
12	宮崎市観光案内所	8,469,000
13	みやざきミッシェルパスポート	900,000
<b>事業番号 公 3</b>		<b>117,530,000</b>
14	旅行代理店・旅行雑誌編集者等の招待事業	700,000
15	その他誘客対策等	300,000
16	旅行雑誌等への広告掲載	1,270,000
17	新聞等への広告掲載	2,100,000
18	関東地区情報発信	1,500,000
19	中部地区情報発信	200,000
20	関西・中国地区情報発信	1,500,000
21	九州地区情報発信	6,300,000
22	海外情報発信	500,000
23	ホームページ情報事業	1,420,000
24	福岡ヤフードーム観光情報発信	16,500,000
25	大型ビジョン導入・活用	5,000,000
26	その他需用費	1,030,000
27	その他事業費	3,000,000
28	誘致活動事業	855,000
29	サンシャインレディ観光PR事業	2,015,000
30	観光誘致宣伝物作成(パンフレット・ポスター・ペーパーバック)	7,350,000
31	カレンダー他	900,000
32	キャラクターグッズ制作	1,600,000
33	宮崎空港内看板掲出事業	3,100,000
34	観光名刺印刷	600,000
35	機関紙	900,000
36	まつり交流事業	2,430,000
37	観光インバウンドプロモーション事業	2,880,000
38	海外他友好都市交流事業	500,000
39	宮崎体験旅行誘致活性化	3,080,000
40	記紀編纂1300年記念事業	49,800,000
41	花の都みやざき(フラワーマンス)	200,000

<b>事業番号 公 4</b>		<b>12,580,000</b>
42	行事負担金	1,030,000
43	青島国際ビールまつり	1,200,000
44	インターナショナルフラフェスティバル	4,800,000
45	みやざきグルメとランタンナイト開催支援事業	1,500,000
46	青島再生対策事業	200,000
47	新規事業開発事業	200,000
48	みやざきふるさと食材アピール事業	2,600,000
49	観光団交流事業	450,000
50	大型野外コンサート支援事業	600,000
<b>事業番号 公 5</b>		<b>60,679,700</b>
51	スポーツ合宿受入	3,900,000
52	スポーツセールス事業	1,200,000
53	ゴルフマンスキャンペーン	9,000,000
54	ジャイアンツタウン創出推進	4,000,000
55	観光スポーツイベント歓迎装飾事業	3,600,000
56	ソフトバンクホークス受入交通対策支援事業	18,000,000
57	フェニックス・リーグ少年少女野球大会	500,000
58	スポーツ合宿等誘致強化事業	2,000,000
59	宮崎スペシャルゲーム	10,400,000
60	ジャイアンツキャンプ地みやざきウィーク	2,000,000
61	リーグキャンプ地PR事業	5,000,000
62	ゴルフマンス観光推進事業	1,079,700

### (収益目的事業)

NO.	事業名	事業予算額
<b>事業番号 収 1</b>		
63	スポーツプラザ宮崎JERSEY運営業務	<b>17,900,000</b>
<b>事業番号 収 2</b>		
64	プロ野球公式戦・オープン戦開催事業	<b>13,250,000</b>
<b>事業番号 収 3</b>		
65	青島ビーチセンター管理運営業務	<b>9,300,000</b>

### (法人会計)

NO.	事業名	事業予算額
<b>事業番号 法人会計</b>		
66	法人会計	<b>94,526,000</b>

# 平成25年度 事業計画書

## 事業活動方針

当協会は、平成11年度より社団法人として、本市の観光産業を対象に、地域振興を推進して参りましたが、本年度より、公益社団法人としてあらたにスタートしたことにより、これまでに以上に地域経済及び観光業の発展に寄与し、公益に相応しい活動及び事業に取り組んで参ります。

昨年度は、古事記編さん1300年の年に因み、県内各地域の古代ロマンゆかりの地を活用した様々な事業を、当協会も実施しました。

本年度につきましても、「記紀編さん1300年記念事業」の実施により、神話ルート of 定着や集客実績を求めていくと同時に、暫定的に開通している東九州自動車道の全線開通を見込んだ誘致事業など、本市を取り巻く環境の変化に対応した事業を実施して参ります。

また、スポーツ団体、教育旅行、韓国、台湾、中国山東省の一般観光、教育旅行を対象とした、観光インバウンド事業についても、本協会の持つ組織力やネットワークを活かしつつ、観光の基盤となる事業整備に努め、会員一丸となり各種事業に積極的に取り組みます。

特に観光宮崎のバックボーンであるスポーツ誘致については、宮崎市と周辺地域との連携をより密にしながら、前年以上の数字を目標にすると共に、教育旅行の誘致についても、他県に類を見ない行政のバックアップによる支援制度の実施により、県内の関連団体との連携を図りつつ、関東、関西方面への誘致を強化し、成果の拡大を図って参ります。

平成25年度の主な事業は、以下のとおりです。

各事業は、公益法人認定基準に準じ、事業グループ毎に分類。

## 公益目的事業

### 公1 (地域振興、活性化に係る事業への支援事業)

#### (1) 観光客誘致拡大推進事業

九州新幹線の活用や目前に迫った東九州自動車道開通に伴い移動時間の短縮等、本市観光を取り巻く状況の変化に係る誘客対策として、旅行業者・キーマンの招聘、旅行代理店への直接支援等を通して本市への観光客誘致に取り組む。

特に、東九州自動車道の開通を見据え、沿線の市とも連携し交流を図っていく。

- ・補助金：6,400千円（前年度：7,100千円）

#### (2) 教育旅行誘致事業

体験プログラムの充実や九州新幹線全面開通を絡めた教育旅行の誘致に努めているが、依然、低迷している現状にある。

23年度から実施している教育旅行への補助制度については、26年度までは継続して宿泊補助を行い、「みやざき元気体験プログラム」を利用する場合は、新規・継続に拘らず利用料金の補助を行う。

- ・期 間：平成25年4月1日～平成26年3月31日
- ・内 容：宿泊補助(1泊3千円×3,200名=9,600千円)  
体験補助(一人上限2千円×200名=400千円)
- ・補助金：10,000千円（前年度：3,500千円）

## 公2 (イメージアップ・ホスピタル・サービス事業)

### (1) 外国人観光客向けバスカード作成事業

宮崎市および周辺観光地を訪れる外国人観光客が、安心、安全、経済的に観光ができるよう、主要観光スポットのあるエリア内路線バスが平日・週末に関わらず1日乗り放題になる1枚1,000円の「VISIT MIYAZAKI BUS CARD」を販売。

幅広い外国人が使用できるよう英語・韓国語・中国語のバス乗車券を作成し、外国人の観光客誘致に活用していく。

・補助金：300千円（前年度：300千円）

### (2) おもてなしボランティア事業

平成25年度以降は記紀編さん1300年として、宮崎市神話観光ガイドボランティア協議会でも、従来の観光客へのおもてなしに加え、当協会及び市・県と連携しながら宮崎の神話を全国にPRを行う。また、市民大学では宮崎の魅力を市民に再発見して頂き、自らが観光宮崎をPRして頂ける人材育成を行っていく。

・補助金：1,890千円（前年度：1,890千円）

## 公3 (地域振興及び活性化を目的に、観光地、施設、イベント等の情報を

### 発信する地域PR事業)

#### 新規 (1) 記紀編さん1300年記念事業

「日本をはじめた 神の国ミヤザキ」をキャッチコピーとして、その魅力を全国へ発信していく為、昨年に引き続き様々な事業を展開していく。神武天皇ご東遷キャンペーンや観光神楽、旅行商品を通しての新たな誘客策に日本一の宮崎牛と連携を図るなど、2020年(平成32年)までの7年間で本市の誘客素材として確立することが出来る様に取り組んでいく。

・補助金：49,200千円

#### (2) 観光インバウンドプロモーション事業

本事業は、宮崎県・みやざき観光コンベンション協会などとも十分に情報を共有し取り組んでいく。平成22年1月の台湾との直行便再開、韓国との直行便就航に係る誘致など「台湾」「韓国」「中国(青島・香港)」の一般団体・スポーツ団体・教育旅行を中心に、宮崎の特色である「スポーツランド」や「食」「自然」「温泉」をPRしていく。観光友好盟約締結都市チンタオ市との交流では、同市のホテルマンと青島地区のホテルとの交流が図れる様に支援体制を構築する。

また、「VISIT MIYAZAKI BUS CARD」も誘客ツールとして積極的に活用していく。

①中国山東省青島市交流事業

②台湾誘致事業

③韓国誘致事業

・補助金：2,880千円（前年度：2,880千円）



### (3) 観光誘致宣伝物作成事業

用途に応じた観光パンフレットの作成を通じて、宮崎の魅力を県外に発信する。また、宮崎を旅行の目的地として決定付ける効果ある観光宣伝物（ポスター、カレンダーなど）の作成を行い、観光案内所、宿泊施設、県外イベント等で配布し観光客誘致を促進するとともに、WEBを活用した幅広い告知展開も行い、宮崎に訪れた観光客の利便性を高めていく。

・補助金：9,000千円（前年度：9,000千円）

### (4) 宮崎体験旅行誘致活性化事業

「みやざき元気体験」プログラムをセールスツールに、首都圏・関西・中部・九州地区を中心に修学旅行誘致宣伝活動を実施。九州新幹線全面開通後、南九州への注目が高まってきている中、観光素材発掘などを通して地域振興に寄与し、宮崎らしい特色ある体験や魅力あるプログラム作りを行い、更なるプログラム内容の充実と受入体制の整備を行う。

・補助金：3,080千円（前年度：3,708千円）

## 公4（地域活性化イベント推進・開発対策事業）

### 新規（1）農商工連携事業（宮崎ふるさと食材アピール事業）

宮崎の食材を使った料理を「みやざきグルメとランタンナイト」において提供することで、「食」を通じた新たな観光素材として活用する。

また、平成24年度に開発された新宮崎ご当地グルメ「鶏のゆずこしょう焼きそば」を広くアピールし宮崎への誘客素材として活用していく。

・補助金：2,500千円

### (2) みやざきグルメとランタンナイト開催支援事業

「宮崎から希望の灯りを」をテーマに、口蹄疫・鳥インフルエンザ・新燃岳噴火という相次ぐ困難に立ち向かう県民の復興への灯りとして平成23年度にスタートした、このイベントをより盛大にランタンまつりをリニューアルし、落ち込んでいる県内観光の起爆剤とする。今後、当イベントが宮崎の夏の定番イベントへと成長し、県外からの誘客素材として確立できるよう開催を支援する。

・期 間：平成25年8月2日～18日＜17日間＞

・場 所：フローランテ宮崎

・補助金：3,000千円（前年度：3,000千円）

※平成24年度実績 8月3日～19日（17日間）総来場者数 80,851名

### (3) 第8回モク・オ・ケアヴェ・インターナショナル・フェスティバル日本大会 in 宮崎

第7回大会では3日間で約5,000人の集客実績があり、南国宮崎の特色を活かしたイベントとして定着しつつある。

宮崎の神話とハワイの神々との結びつきについて情報の発信を行い、マーケットプレイスやケイキなどを盛り込みイベント内容の充実を図り、全国からのフラ愛好者や関係者の更なる誘客に努める。

・期 間：平成25年7月6日～8日＜3日間＞

昨年までの街中フラについては、形態を変え開催予定

・会 場：シーガイアサミットホールほか

・集客見込：5,500人（3日間、延べ）

・補 助 金：3,800千円（前年度：3,950千円）

#### (4) 「みやざき青島国際ビールまつり」の実施

平成20年度まで中国青島(フタ)市との観光友好盟約締結イベントとして実施していたが、平成21年度からは毎年7月開催の地元を中心とした「あおしまサマーフェスティバル」と統合した。平成23年・24年度は、青島市から3名を招聘し、こどもの国で盛大に開催された。本年度も昨年以上の集客を図る様に地元と連携し誘客効果を高めていく。

- ・開催日：平成25年8月末の2日間
- ・会場：こどものくに
- ・観光協会負担金：1,200千円(前年度：2,000千円)

#### 新規(5) 大型野外コンサート「Freedom in 宮崎」支援事業

宿泊業界では閑散期の9月に20,000人を超える集客が見込めるコンサートを支援・協力し、宮崎市街地への回遊性を高めると共に県外からの来宮者へは宿泊へ繋げる企画を行う。本コンサートは、2010年に宮崎県全体に大きな被害を受けた「口蹄疫」からの復興の願いを込めてスタートし元気な宮崎を全国にアピールするために企画されたイベントである。宮崎市内での開催は3回目となる。

過去の集客実績は、2011年7,000名、2012年16,000名。

- ・日程：平成25年9月7日(土)
- ・場所：宮崎市生目の杜運動公園 多目的グラウンドB
- ・補助金：500千円

### 公5 (スポーツランド推進事業)

#### 新規(1) ジャイアンツ キャンプ地みやざきウィーク

東京ドームで開催する「みやざきスペシャルゲーム」の開催に合わせ、平成24年5月に東京スカイツリー空町にオープンしたジャイアンツ オフィシャルストアとタイアップし、読売巨人軍との連携及び相互協力の関係を密にすることを目的にジャイアンツ キャンプや記紀編さん1300年、特産品のPRを行う。

- ・日程：平成25年6月1日(土)～6月9日(日)
- ・場所：東京ソラマチ内 イベントスペース・ジャイアンツオフィシャルストア
- ・補助金：2,000千円

#### 新規(2) Jリーグキャンプ地PR事業

平成24年度は11チームが宮崎市にて春季キャンプを実施。キャンプ地として、各チームのホームグラウンドでPRを図ることで、各チームとの関係を強化するとともに2月キャンプ時のサポーター誘客に繋げる。

- ・補助金：5,000千円

#### (3) スポーツ等合宿誘致強化事業

スポーツ合宿の現状については、恵まれたスポーツ環境から、関西を中心に大学、社会人の合宿が実施されている中、合宿地の変更も懸念されている。

この対策として、本市で合宿を実施する場合、その合宿団体への特典として宮崎の特産品を贈呈する。

- ・期間：平成25年4月1日～平成26年3月31日
- ・贈呈品：宮崎県産牛肉又は豚肉
- ・助成要件：1人当たり500円相当、団体上限50人
- ・補助金：2,000千円(前年度：2,000千円)

#### (4) スポーツランドみやぎきの推進

2月の宮崎は読売巨人軍や福岡ソフトバンクホークスをはじめ、プロサッカー Jリーグがキャンプを行ない、その後は、社会人、学生の合宿、大会等が行われ賑っているが、プロ野球球団がキャンプ後半に県外へ移動する等の現状がある事を踏まえ、危機感をもって各チームの受入や交流戦等を開催する。

この期間を「みやぎきキャンプマンス」と銘打ち各関係方面への経済波及効果の拡大を図ると共に、特にプロ野球キャンプの各会場にて「ボールパークG」及び「ホークスビレッジ」を開設し、特産品の提供を通してファンサービスに努める。

##### ・みやぎきフェニックス・リーグ（プロ野球秋季教育リーグ）

実戦でなければ得られない技術、感覚を磨くと共に、若手選手の育成・強化を目的に実施される。また、チーム及び個人の課題を明らかにし、翌シーズンに向けてその克服を目指し、公式戦で出番の少なかった選手を積極的に起用し、試合を通じて若い芽を育てることも秋季リーグの目的とする。

- ・期 間：平成25年10月7日～28日 22日間（予定）
- ・補助金：33,000千円（前年度：33,000千円）

##### 新規・みやぎきフェニックス・リーグ10周年記念事業

県民及び市民を対象に「みやぎきフェニックス・リーグ」を周知することにより、記念すべき10回目を迎える当リーグの機運醸成を図るとともに、本市の熱意を球団にPRし当リーグの継続開催につなげる。

- ・補助金：6,000千円

##### ・みやぎきフェニックス・リーグ杯

###### 第9回みやぎきサマーベースボールトーナメント（少年・少女軟式野球大会）

スポーツランド宮崎の地の利を活かし、読売巨人軍と福岡ソフトバンクホークスのキャンプ施設を活用して、さらにNPB協力のもと開催する少年軟式野球大会。野球を通して他県の少年野球チームと交流を深め、未来を担う子供達の健全育成に寄与することを目的とする。

- ・期 間：平成25年8月
- ・事業予算：1,000千円（前年度：1,000千円）

##### ・球春みやぎきベースボールゲームズへの支援

既存キャンプ球団の継続及び期間の長期化のためには、キャンプ期間の実戦形式の練習環境が重要であることから、他県でキャンプを張るチームへも宮崎での練習試合開催を呼び掛け参加のお願いをする。プロ野球キャンプが沖縄県に一極集中する中、自治体及び団体で構成される「球春みやぎきベースボールゲームズ実行委員会」が主催となり開催される。

今後、高速道路の開通により、県北から県南までの移動距離も短くなることから今後、野球環境の施設整備の進捗によっては、「球春みやぎきベースボールゲームズ」がきっかけとなりキャンプ誘致にも繋がることを期待したい。

##### ・「みやぎきゴルフマンス」キャンペーンの実施

11月に開催される「ダンロップフェニックストーナメント」と「LPGAツアーチャンピオンシップリコーカップ」の2大ゴルフトーナメント等の開催に合わせて、11月を「みやぎきゴルフマンス」を銘打ち、街全体で歓迎ムードを高め、各種イベントを開催するとともに、全国へ情報発信を行ない、誘客効果を高める為の広がりを見せた取り組みを図る。

- \*みやぎきゴルフマンス」キャンペーン期間 10月～翌3月
- ・ダンロップフェニックストーナメント 11月中旬
- ・LPGA ツアーチャンピオンシップリコーカップ 11月下旬
- ・アクサレディースゴルフトーナメント 3月下旬
- ・補助金：9,000千円（前年度：9,000千円）

## 新規・ ゴルフマンス観光推進事業

ダンロップフェニックストーナメント事務局・LPGA ツアーチャンピオンシップリコーカップ事務局からの寄付金で、ゴルフを通じた観光推進事業を実施する。

両トーナメント大会事務局としては、宮崎のゴルフマンス事業を通して地域貢献を行い、宮崎の観光振興に寄与していきたいとの考えがある。

スポーツランド宮崎推進の一助となり、誘客効果を高める様なゴルフ大会と連携を図っていく。

・寄付金：1,079千円

## ・ アクサレディースゴルフトーナメント

3月末に開催される女子ゴルフトーナメントには選手約100名に関係者やマスコミの方々など多くのお客様が来られる。大会を通して、宮崎市のゴルフ環境の良さや観光地など情報発信が推進出来る環境がある為、様々な点で支援活動を行う。

## 収益目的事業

### 収1 (スポーツプラザ宮崎 J E R S E Y)

#### (1) 宮崎市スポーツプラザの運營業務

宮崎駅西口拠点施設「KITEN」の「スポーツプラザ宮崎 J E R S E Y」では、プロ野球やJリーグなどの商品の販売やキャンプ地宮崎に関連する展示物等の充実を図り、開催イベントについても、より魅力的な店舗として整備を行うなど情報発信に努める。

またレンタサイクル事業を行い、観光客の利便性向上を図っていく。

・補助金：14,000千円(前年度：15,000千円)

### 収2 (プロ野球オープン戦等の開催事業)

#### (1) プロ野球オープン戦の開催業務

本市の観光を支えるスポーツ観光の中核を成すプロ野球キャンプについては、空港での歓迎式をはじめ、ホークスビレッジやボールパークGを開設するほか、歓迎看板、バナー設置など受入を行っており、春季キャンプの集大成として、オープン戦を開催する。

・補助金：3,150千円(前年度：4,000千円)

### 収3 (青島ビーチセンター)

#### (1) 宮崎市青島ビーチセンター指定管理運營業務

平成22年度より、宮崎のマリンスポーツ、ビーチスポーツの拠点として、「渚の交番」事業がスタートしているが、本年度より、より広く市民等が活用できる施設として位置付け、イベント等の実施(直接的利用)やシャワー等の海水浴客へのサービス事業(間接的利用)等の付加価値を加え、観光面の充実と青島地区の振興に寄与することを目的に、宮崎ライフセービングと共同でビーチセンターの管理業務を行う。

・補助金：8,000千円(前年度：8,000千円)

(以上)